

# 秋田県立大学『森林科学セミナー』のご案内

※ 対面&オンラインで聴講できます。

秋田県立大学 森林科学研究室では、月に一度『森林科学セミナー』を行っています。

大学内外の方を講師としてお招きし、様々なトピックスについて興味深いお話をさせていただき、多数の参加者の方々と共に議論を重ねたいと思います。

「森」「自然」に興味のある方ならどなたでも参加でき、自由に議論できる場にしたいと考えております。多数の方のご参加をお待ちしています。



第172回 2月21日(火) 14:30~16:00 ※今回は開催時間が異なります。

会場:秋田県立大学 共通棟 2F 中講義室(A211 教室)

演題 1:「仙北地域におけるナラ枯れ被害対策の高度化に向けた取組について」

演者:東北森林管理局 秋田森林管理署 木村 海結さん

演題 2:「林道補修への活用に向けた GIS による洗掘発生箇所の推定」

演者:東北森林管理局 米代東部森林管理署 上小阿仁支署 沖田 雄都さん

演題 1: 秋田森林管理署管内のナラ枯れ被害は、平成 27 年に初めて発生を確認して以降、依然として被害は収束しておらず引き続きの警戒が必要となっています。このような中、「仙北地域ナラ枯れ被害対策協議会」の各機関における防除活動等の各種取組に加え、さらなる高度化に向けて取り組むこととしました。今年度秋田署において新たな取組として「おとり丸太」法を導入し、仙北地域における総合的な防除対策に活かすため、秋田県や各市町の担当者を集めた協議会等を開くなど民国連携した取組を進めました。

演題 2: 森林整備を円滑に行うためには林道の維持管理は必要不可欠ですが、その上で障害となるものの一つに流水による洗掘被害があげられます。林道上の洗掘発生の危険箇所の存在を明らかにし、その情報を用いて効率よく点検を行うことは業務の省力化、効率化に寄与すると考えられます。そこで、GIS ソフトを用いて簡易的に危険箇所を抽出、可視化し、その結果から、推定された危険箇所の整合性、並びに得られた情報を業務に活用する方法について考察を行いました。

県立大学にて聴講、またはご自宅等でオンライン聴講のどちらでも可能です。

大学外の方は下記の URL、QR コードから事前申込みをお願いします。

(2/19 16:00 締切り)

※参加は無料です。

<https://forms.gle/Z7tJMeJ139o54Z7x7>



問い合わせ先: 秋田県立大学 生物環境科学科 森林科学研究室

〒010-0195 秋田市下新城中野

TEL: 018-872-1618(倉田) -1608(星崎) -1619(蒔田) FAX: 018-872-1671

E-mail: [seikan.kurata@akita-pu.ac.jp](mailto:seikan.kurata@akita-pu.ac.jp)

<http://www.akita-pu.ac.jp/bioresource/dbe/forest/>

